⑩日本度特許庁(JP)

00 特許出願公願

@公開特許公報(A) 平3~169967

@Int. Cl. * E 04 F

離別紀安

庁内整理番号 7805-2E

@公棚 平成3年(1991)7月23日

15/16

G 7805 Ē ŽĔ.

審査請求 未請求 請求項の数 1 (金4頁)

69発明の名称 魔敷き床材

> **旬梅** 平1~306911

ØЖ 顧 平1(1989)11月27日

729 林 伊光 ш #7 മ 硼 犘 > 彻出 松下電工株式会社 四代 理 弁理士 石田 整七

大阪府門真市大字門真1048番地 松下電工株式会社内 大阪府門真市大字門真1048番地 松下電工株式会社内 大阪府門真市大字門真1048番地 松下電工株式会社内

大阪府門真市大字門真1048番地 外2名

1. 強明の名称

観景を床材

2、毎時間求の最高

(1) 東下地間上に直集まされる原敷を成材であ で、単軟性を有するシート級の会成樹脂成形品質 の基材の支援に罪い水質化粧気が衰損され、基質 の一値層に嵌合変革が形成され、健養層に嵌合皮 誰が悪命することができる最合質層が形成をれ、 美奇災郡と嵌合西所との一方に放土の克郎が形成 され、他方に故止の実施が係入して故止めを図る 故止の四所が形成されて成ることを特徴とする底 乘多床材.

3. 発明の詳細な説明

【産業上の利用分野】

本発明は、モルダル、コンクリート等により化 上げられた席下地上に密装に敷設される豊金を旅 柱に関し、弊しくは木質の表質を考しながら、水 質果における戻りを質難し、幾多性も付与し、か

かる辨成のものを異作事易に得るとともに、その 第工に かいて 放止めを行う放止の構成を存品に形 求しようとする技術に張るものである。

[表示の技能]

覚米から、モルケル、コンクリート等により仕 上げられた東下地上に世間をれる水質摩荷は無ち れている。何えば、弟も国に承十叔く、木質会権 のような木質器を14の裏面に装置値の端bを差録 し、阿吉爾にクッション何のを陥着してなる木質 来替えeが知られている。ところでこのような水 質用材入aは、成下施上に装着違いは質賞も第二 により観定されて意歌進工されるものであり、 探hとグッション前eによって、監管効果が得られ ものである。しかしながら、このような水質療 材え4においては、富bが配けられているものの、 本質器製 1 aには高音電象性がなく、充分な高音 k住を得るために、第6の主教保険を増やした 9 哀いは何6の祭さて盗を挙く形成した場合には、 第4に対応して木質化粧板との支援に名脈が発生 し易く、徹底及が支管定在上無理となるものであっ

